

市民が困っている
こんな時こそ

スーパーの特売品
しか買わない

仕入れ値が上がっても
価格転嫁できない

4月23日
市政の選択

暮らし応援の市政を

値上げラッシュなのに
賃金は上がらず

日本共産党

日本共産党

武蔵村山市議会議員
作業療法士

内野

3期・12年
市議団長

なおき



市民の痛みを
取り除くために全力

物価高騰やコロナの影響で暮らしが本当に大変です。弱い立場の人にばかり「痛み」を押し付ける政治は、もう変えましょう。市民が安心して暮らしていくために黙ってなんかいられません。くらし・福祉第一の市政へ、引き続き全力をあげます。

- 1979年 本町生まれ。● 長円寺保育園（現まどか保育園）、一小、一中、立川高校、国際医療福祉大学卒。● 作業療法士として駒木野病院に7年勤務。● 2011年に初当選し現在3期目。党市議団長。● 趣味：野球、自転車、読書、ケーキ作り



←公式HP

みなさんと力を合わせて実現します



● 学校給食の完全無償化を

コロナ交付金で期限付きの無償化を3年間で2回実施。4月から一般財源（2,200万円）で物価高騰分の負担を補助するなど、市民の運動と共産党の提案が市を動かしています。市内でも8自治体で開始する無償化は2.8億円で実施できます。

● 国保税・介護保険料の負担軽減

国保や介護の保険料が家計を圧迫しています。収入の約1割の国保税を納める世帯も出現する中、能力に応じた社会保険料となるよう負担軽減に取り組みます。

● 補聴器の購入

加齢性難聴は認知症との関連も指摘されています。平均購入価格が27万円と言われる補聴器の購入補助を求めます。

- ＼さらにチャレンジ！／
- 多摩都市モラル早期延伸
 - MMシャトル/むらたの充実
 - 子どもの医療費完全無料
 - 子どもの居場所づくり
 - 家庭ごみ袋の負担軽減
 - 特養ホームの増設
 - ケア労働者の処遇改善
 - 横田基地軍民共用見直し
 - 有機フッ素化合物の究明

消費税5%減税と
最賃1,500円

社会保障や
教育・子育て充実

国の政治も暮らし最優先に転換を!



政治が国民の暮らしを応援すべき時に、5年間で43兆円の大軍拡に突き進む岸田政権。4月の全国いっせいの自治体の政治戦で、政治の流れを変えましょう。武蔵村山でも頑張ります。

大軍拡・大增税 ストップ

その声を

日本共産党に託して下さい

市議会で違いクッキリ

自民・公明 vs 日本共産党
特徴的な3つの違い

01. 国保税 値上げ案に議論もせず賛成の自民・公明 連続値上げストップ/多子減免に道開いた共産党

国民健康保険税の値上げ案に、自民党や公明党は質疑も議論も行わずに賛成し、5年連続の値上げとなりました。これに対し、共産党市議団は、①国や都の公費負担を増やすこと、②財政健全化計画を見直すこと、③均等割の多子減免の実施を繰り返し求めてきました。

その結果、2021年に国保税率の据え置きと18歳までの子どもの均等割・多子減免が他市に先がけて実現しました。これが力となり、昨年4月から就学前の全児童の均等割が国の制度として半額になり、対象が拡充されました。
※ 多子減免：所得200万円以下世帯で2人目の均等割を半額、3人目は全額無料。

02. 介護保険料も財源を示して 値上げ幅を抑えた共産党

介護保険料の値上げ案も、自民・公明は質問することなく賛成。共産党市議団は、介護準備基金を活用して市民負担を抑えるように提案。基金4.5億円のうち約4億円を取り崩させ、値上げ幅を抑えることができました。

03. 市民と力あわせて「貧困調査」実現 子育て支援充実をリード

2018年、市民の運動と共産党市議団の提案で「子どもの貧困調査」（同じ時期に独自の調査を行ったのは本市を含んで9市のみ）で、実現。親の経済力で子どもの健康や学力、自己肯定感などに格差が生じている実態が可視化されました。これも力となり、武蔵村山市では、国保の多子減免や地域未来塾（無料塾）、期限付での学校給食無償化といった子育て支援策が、他市と比べて前進しています。

市民の声に

YES!
共産党

NO!
自民・公明

市民から出された陳情と審議結果（2019年～2022年）

陳情名	自民党	公明党	共産党	市民のチカラ	清流	結果
選択的夫婦別姓導入を求める陳情（19年12月）	×	○	○	○	○	採択
国保税の引き上げ中止を求める陳情（21年6月）	×	×	○	×	×	不採択
少人数学級を求める陳情（21年12月）	×	×	○	○	×	不採択
インボイス制度の中止を求める陳情（22年6月）	×	×	○	○	×	不採択
補聴器購入の公的補助を求める陳情（22年9月）	×	×	○	○	○	不採択
学校給食の無償化を求める陳情（22年12月）	×	×	○	○	○	不採択

※ 市民のチカラは2021年に、立憲村山との統一会派になりました。

夜間低空飛行や
パラシュート降下など

「戦争国家づくり」絶対にダメ！

横田基地でも機能が強化され、基地周辺の住宅地の空が訓練場と化しています。自衛隊が米軍と一体となり、他国に攻め込む準備をしています。

軍事に軍事で構えば、横田基地が標的となるリスクも高まります。必要なのは平和を広げる外交力の強化です。



自民党・公明党政権は43兆円規模の軍事費拡大に突き進んでいます。「専守防衛」をかなぐり捨て「戦争国家づくり」へと暴走し、社会保障・教育・暮らしの予算を切り詰め、さらなる大増税を押し付けようとしています。日本共産党は、憲法・平和・暮らしを守るために全力をあげます。

4月 武蔵村山の選択

日本共産党の3人に託してください。